

■安八町（あんぱちちょう）

人口 14,784 人 面積 18.16 km²

【スポーツチャンバラ】



安八町は、岐阜県の南西に位置し、揖斐川・長良川に挟まれ南北約 9 km、東西約 3 km にわたる細長い地域です。地盤は揖斐川、長良川からの流出土により形成された沖積層からなり、海拔 4～6 m 内外の平坦地で、県下でも有数の農耕地を形成しています。安八の地は、古くより拓け、702 年（大宝 2 年）のわが国最古の戸籍に「味蜂間郡（あはちまごおり）」とあり、また「安八萬」ともあり、「アハチマ」と発音し、地名の起こりになったといわれています。

◎安八町の観光名所

○結神社

平安時代末期の嘉応年間（1169 年頃）の創建で、一説には奈良時代よりやや古いとも言われ、古くは、結大明神と呼ばれていました。高御産霊尊・天御中主尊・神御産霊尊・猿田彦命が祀られており、生産の神の「むすび」は生み出す、即ち生産の意味で神代に初めてこの世の中のすべての物を産み、造り出し、また「むすぶ」はすべてのことをまとめる和合円満にとの意味です。従って、生産・増産の神、縁結びの神として崇敬されてきました。



○安八百梅園

敷地面積 3.9ha の中に梅が 1,200 本以上、100 種類以上の梅があります。梅の開花時期は、早咲きの八重寒紅、玉牡丹は 1 月下旬から遅咲きの開運梅、淋子梅などは 3 月下旬というように、品種によって長い期間にわたって梅を楽しめます。

□ 2 月中旬から 3 月中旬には、梅まつりが開催。



◎安八町の特産品

安八町では、豊富できれいな水と肥沃な土壌のもと、露地野菜の栽培が盛んです。また、これら旬の野菜を用いた特産品も販売しています。大根・きゅうりなどを甘酢や、醤油に漬けた「あはちま漬」。長良川・揖斐川の河原で自生したよもぎを用いた「よもぎうどん」。安八の大地で育った人参やほうれん草を練りこんだ「人参うどん」、「ほうれん草うどん」。安八百梅園の梅干しを練りこんだ「百梅（うめ）うどん」。その他に、百梅園で収穫された梅を用いた「梅びしお」や「百梅（うめ）ゼリー」、岐阜県立大垣桜高校生とコラボした「うめ～クッキー」も特産品として販売しています。



① あはちま漬(しょうゆ漬)
② あはちま漬(甘酢漬)
③ いそ香
④ 梅びしお
⑤ きゅうり漬
⑥ 百梅(うめ)ゼリー
⑦ 百梅(うめ)干し



① よもぎうどん
② 菜ごまうどん
③ 人参うどん
④ ほうれん草うどん
⑤ 百梅(うめ)うどん



⑥ うめ～クッキー



⑦ ハーブケーキ・野菜ケーキ



⑧ シフォンケーキ